

(様式1)

北海道ニセコ高等学校・ニセコ国際高等学校の行動計画(グローバル・アグリハイスクール宣言 Part II)

全国の農業高校の行動計画		学校において令和8年度に重点化する取組及び具体的方策		
5つのミッション 8つの行動計画		行動計画の中で重点化する取組	目標達成 期 間	具体的方策
I グローバル教育で 人材を育てる学校	1 「生徒一人ひとりを一層輝かせ成長させる教育」を行います。	(1)生徒の活躍する場を新設 (2)資格取得の充実	A	(1)放課後スタートアップや英語村、国内・海外研修への取り組みを充実させる。 (2)各教科における資格取得を推進する。
	2 「世界と日本をつなぐグローバル教育」を行います。	(1)ニセコ町が取り組む SDGs 未来都市としての活動を学ぶ。 (2)グローバル人材育成教育の充実	B	(1)学校内の SDGs の活動や、持続可能な観光の取り組みを SNS で世界へ発信する。また、自分たちが取り組める活動を学ぶ。 (2)国際交流員による講話や交流を行い、国際感覚を養う。
II 地域社会・産業に 寄与する学校	3 「地域農業の生産を支える教育」を行います。	(1)地域の主要農産物の栽培課題を発見し、解決に向けたプロジェクト学習の実施	B	(2)農家、レストラン、酪農学園大学と連携し、ホワイトアスパラガスの生産課題解決や向けた栽培を実施する。
	4 「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する教育」を行います。	(1)地域農家、有機ワインブドウ農家での視察実習と農業実習 (2)地元6次産業との連携	A	(1)ニセコワイナリーでの有機果樹栽培学習を年5回実施する。 (2)町内で6次産業化を行うニセコワイナリーやニセコテイステイ、ニセコ高橋牧場との連携学習を実施する。
III 地球環境を 守り創造する学校	5 「地球環境を守り、創造する教育」を行います。	(1)小樽開発建設部後志中部農業開発事業所と連携した「環境に配慮した農地開発」学習の実施 (2)エネルギー教育の充実	A	(1)地域河川の環境実習現地学習を通して、持続可能で創造的な環境学習を行う。 (2)クボタアグリフロントでの研修や、SDGs 学習を通して持続可能なエネルギー学習を実施する。
	6 「地域資源を活用し、地域振興の拠点となる教育」を行います。	(1)地域に開かれた農場作り	B	(1)町内企業のLUPICIAやニセコ蒸留所との共同栽培を通じて、商品開発を行い、地域振興の拠点となる取り組みを実施する。
IV 拠点となる学校	7 「Society5.0 の時代に合った教育」を行います。	(1)DX ハイスクールの取組推進	B	(1)Google や京都大学、小樽商科大学、麗澤大学との連携を行い、DX ハイスクールの取組を推進する。また、放課後起業家クラブでは、生徒のアイデアを形にする取組を実施する。
V 推進する学校	8 「地域防災を推進する教育」を行います。	(1)実習に関わる安全教育の徹底 (2)実習中の災害への備え	B	(1)実習服・帽子・長靴・軍手の着用を徹底する。 (2)危機管理マニュアルの見直しを行う。